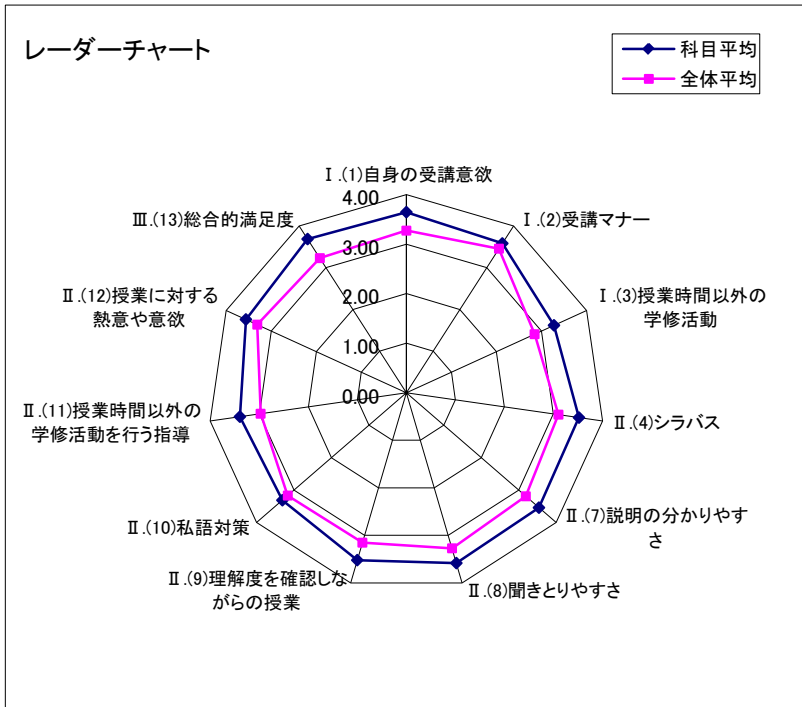
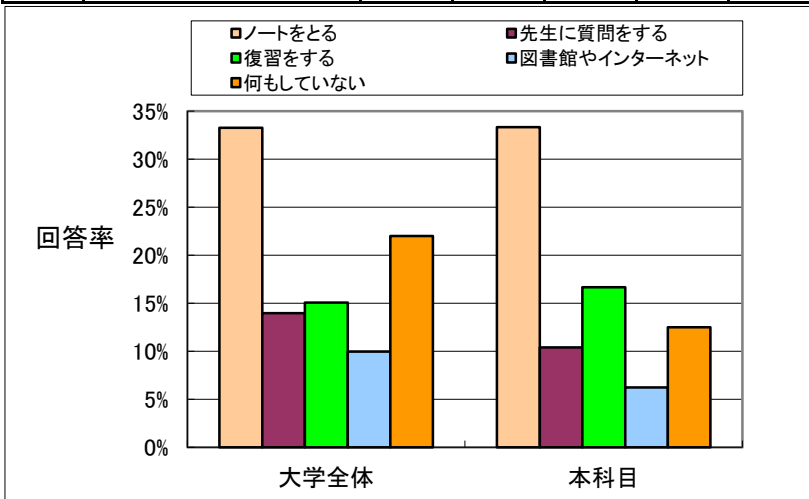


講義科目 授業アンケート結果



※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

＜※複数選択可項目＞	ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(14) 授業を理解するための工夫	0.33	0.10	0.17	0.06	0.13



	設問No.	科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	I.(1)	3.65	3.27
	I.(2)	3.58	3.46
	I.(3)	3.28	2.85
講義内容・方法	II.(4)	3.52	3.10
	II.(5)		
	II.(6)		
	II.(7)	3.54	3.19
	II.(8)	3.58	3.27
	II.(9)	3.52	3.15
	II.(10)	3.31	3.17
	II.(11)	3.40	2.97
	II.(12)	3.56	3.31
	総合評価	III.(13)	3.69

	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	3.50	3.19
I.(1)～(3)		
講義内容・方法	3.49	3.17
II.(4)～(12)		
総合評価	3.69	3.23
III.(13)		

アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2013年度 前期
時間割番号	4437
科目名	企業論Ⅰ・企業論
教員名	

①授業計画の達成度について  
 シラバス作成時の授業計画は学生の理解度に応じて変更することがありうることは当然である。しかし、本科目に関しては、その必要はほとんどなくシラバスに近い状態で授業を進めることができた。授業の難易度については大学全体と比較するとやや難しいという評価になっている。

②授業の進め方について  
 説明の仕方や聞き取りやすさについては特に問題ないと認識している。学生の理解度を確認しながら授業を進めているかということについては時々学生に問いかける程度であった。私語については受講生が多いことから毎時間注意することが必要であった。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について  
 シラバスの授業計画を意識ながら授業を進めていく。授業に対する集中力を維持するよう教室全体への気配りを欠かさぬよう努めていく。学生の理解度のバラつきを考慮して補足資料を準備する。